

## □要請番号 (JL02625A27)



| 国名     | 職種コード 職種  | 年齢制限 | 活動形態 | 区分        | 派遣期間 | 派遣隊次           |
|--------|-----------|------|------|-----------|------|----------------|
| 東ティモール | G159 数学教育 |      | 個別   | 交替<br>2代目 | 2年   | ・2026/1・2026/2 |

### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名（日本語）

大学教育科学文化省

#### 2) 配属機関名（日本語）

東ティモール国立大学 工学部

#### 3) 任地（ディリ県ヘラ） JICA事務所の所在地（ディリ県ディリ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約1.0時間）

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

配属機関は2000年に設立された。工学部には、機械、土木、電気・電子、情報、地質・石油の5つの学科があり、学部全体で約2,300名の学生が在籍している。当該学部に対しては、大学設立当初から、JICAの技術協力プロジェクトが実施され、日本の複数の大学の協力を得ながら、当該学部の社会ニーズに対応した教育・研究機能の強化を行ってきた。2019年にJICAの無償資金協力により新校舎が建設された。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

当国の教育全般の課題として、理数科目の強化の必要性があげられる。大学における教育の効果を上げるためにも、学生の基礎学力、特に数学能力の向上は喫緊の課題である。他方急増する学生数に対し、教員数が不足しており、個々への指導が十分に行われていない。配属先教員とともに授業を行い、効果的な基礎学力向上を図り、学生が自主学習できるための副教材の作成に関するアイディアの提供が求められており、JICA海外協力隊の要請がなされた。2023年から初代の隊員派遣され、学生に数学の指導を行っている。配属先からは引き続き後任が求められており、本要請に至った。

#### 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. 同僚とともに学部生に対し、数学の授業を実施する。

※ただし学生の基礎学力を鑑み、教える内容は、日本の中学・高校レベルの数学となる。

※教員数が圧倒的に不足しているため、同僚と分担してクラスを受け持つ可能性がある。

2. 学生が継続的に自主学習をできるよう、副教材を作成する。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、机

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

副学部長: 男性、50代、経験14年

工学部講師: 男性、60代、経験24年

活動対象: 工学部学生

**5) 活動使用言語**

テトゥン語

**6) 生活使用言語**

テトゥン語

**7) 選考指定言語**

英語(レベル:C)

**【資格条件等】**

[免許]：（中学校又は高等学校教諭（数学））

[学歴]：（修士） 備考：配属先からの要望

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（指導経験）2年以上 備考：配属先からの要望

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]：（サバナ気候） 気温：（23～32°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

**【特記事項】**

隊員が居住する住居は、単身用住居またはホームステイとなる。